

建設業の安全衛生についてともに考え学ぶ2日間



第56回

全国建設業労働災害防止大会 in 福岡

2019年 9/26木・27金

初日：福岡国際センター

2日目：福岡国際会議場・福岡サンパレス

※両日、JR博多駅から「シャトルバス」(無料)を運行いたします。

申込先 最寄りの建設業労働災害防止協会
都道府県支部・本部業務部

参加券 8,000円(税込)

同時開催

安全衛生保護具・測定機器
安全標識等展示会

福岡国際会議場 多目的ホール

9.26木 10:30~17:00(開場10:30)

9.27金 9:00~16:00(開場9:00)



総合集会(初日) 13:15~16:30(開場10:30)



「脳とAIの未来」
いけがや ゆうじ
講演 東京大学
薬学部 教授 池谷 裕二

- 安全衛生功労者の表彰・顕彰
- 安全の誓い
- 厚生労働省講演
- アトラクション

専門部会(2日目) 8:50~17:00(開場8:30)

- 建築部会
- 土木部会
- 安全衛生教育部会
- 低層住宅部会
- コスモス部会
- メンタルヘルス部会

- 気鋭四教授と建災防とのパネルディスカッション
**働き方改革とICT、メンタル、レジリエンス
建設安全の新たな潮流を探る**



働き方改革と
建設安全

芝浦工業大学 建築学部
建築学科 教授
蟹澤 宏剛



ICTを活用した生産性
向上と労働災害防止

立命館大学
理工学部 教授
建山 和由



メンタルヘルスと
労働災害防止

東邦大学 産業精神保健・
職場健康支援センター(佐倉)
センター長 教授
小山 文彦



レジリエンス・
エンジニアリングと
ヒューマンエラー防止

日本大学 生産工学部
創生デザイン学科 教授
鳥居塚 崇

建設業労働災害防止協会 専務理事 田中 正晴 新たな課題に
対応したNEW COHSMs

主催：建設業労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会福岡県支部

開催主協力支部：建設業労働災害防止協会佐賀県支部、長崎県支部、熊本県支部、大分県支部、宮崎県支部、鹿児島県支部、沖縄県支部

お問い合わせ ▶ 建設業労働災害防止協会 本部業務部 TEL:03-3453-8202 URL:<https://www.kensaibou.or.jp/>

総合集会では？

総合集会では、建設業の労働災害によって亡くなられた方々への默祷、建設業の安全衛生管理活動等に多大な功労があった方々の表彰(安全衛生功労者表彰等)を行うとともに、「安全の誓い」を参加者の総意をもって採択することにより、建設産業の安全衛生意識の高揚を図ります。

専門部会では？

最新の安全衛生確保に関する情報、ノウハウを提供

みなさんの現場では、どのように安全を確保していますか？この方法でよいのか？もっとよいやり方はないのか？など、日々、自問自答しながら取り組まれていることでしょう。

今回の各部会では、店舗や現場のリスクアセスメント、不安全行動防止対策、安全衛生教育、メンタルヘルス対策などで実際に効果をあげた最新事例を紹介していきます。他の好事例を知ることは、自分たちの取り組みを見つめ直し、より効果的なものへと導くきっかけにもなります。

ぜひ、この機会をみなさんの現場の安全衛生水準の向上にご利用ください!!



大会の参加方法等は？

申込方法

- (1) 参加ご希望の方は、申込書に参加費を添えて、最寄りの当協会都道府県支部(本部)までお願いします。当日受付もございますが、混雑が予想されますので事前の手続きをおすすめします。
- (2) 申込書は、当協会HPよりダウンロード(Excel)いただきか、案内書(2019年6月末発行予定)の最終ページをご利用ください。

その他

本大会の詳しい情報は、当協会HP、広報誌「建設の安全」、案内書などで順次ご紹介していきます。

（初日）講演者プロフィール

「脳とAIの未来」

東京大学 薬学部 教授 池谷 裕二

ぜひ聞きたい講師として有名な脳研究者による折紙付きの講演です。今後人工知能によって我々の生活はどうになるのか、人工知能がもたらす未来の世界で「人らしさ」とは何かなどを分かりやすく解説します。

学術論文は100を超える、著書は10万部を超えるベストセラーが9冊、累積部数は200万部を超え、ほとんどの著書が中国語、韓国語、台湾語に翻訳出版されています。TBSテレビ「新・情報7daysニュースキャスター」コメンテーターとしても活躍中です。

（2日目）パネラーと講演内容

「働き方改革と建設安全」

芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授 蟹澤 宏剛

建設職人基本法の制定を受けて、安全衛生経費の確保、適正工期、設計段階の安全衛生の確保等建設安全の新たな課題への対応と方向性について、厚生労働省、国土交通省、建災防の各委員会委員長の経験を通じて講演する。

「ICTを活用した生産性向上と労働災害防止」

立命館大学 理工学部 教授 建山 和由

ICT施工の中心的推進者で建災防委員会委員長の立場から、ICT活用による建設現場の生産性の向上による新3K(給料、休日、希望)の実現及び労働災害防止のための本質安全化の実現について講演する。

「メンタルヘルスと労働災害防止」

東邦大学 産業精神保健・職場復帰支援センター(佐倉) センター長・教授 小山 文彦

建災防委員会委員及び精神科医の立場から、メンタル不調、不眠、高ストレスと労働災害発生の関係について精神医学上の発生機序を説明するとともに、良質な睡眠時間の確保が働き方改革の要綱であることを講演する。

「レジリエンス・エンジニアリングとヒューマンエラー防止」

日本大学 生産工学部 創生デザイン学科 教授 鳥居 崇

建災防調査で約6割の労働者が労働災害につながるヒヤリハット体験をしているという結果に対し、建災防委員会委員及び人間工学の専門家としてヒヤリハットは疑似災害体験であるばかりでなく、アクシデントやインシデントになる前にリカバリーした事例でもあることに留意したレジリエンス・エンジニアリングの考え方を講演する。

「新たな課題に対応したNEW COHSMs」

建設業労働災害防止協会 専務理事 田中 正晴

ISO45001を包含するとともに、建設工事従事者、ICT、メンタルヘルス等新たな建設安全衛生の課題にも対応したNEW COHSMsの必要性について概説するとともに、中小建設事業者向けのCOMPACT COHSMsの普及により建設業における働き方改革の推進に資することを講演する。

安全衛生保護具・測定機器・安全標識等展示会等も同時開催

▶日時：9月26日(木) 10:30～／9月27日(金) 9:00～

▶場所：福岡国際会議場 多目的ホール

最新の保護具、機器、機材などを多数とりそろえた展示会等も同時開催します。メーカー担当者の説明を聞きながら実際に商品を手にとってご覧になれるよい機会です!!また、建災防の安全衛生図書・用品等を「大会特別価格」でご提供します。ぜひお立ち寄りください!!



福岡国際センター他 アクセス (〒812-0021 福岡市博多区築港本町)

